



● KAMISAIGO RIVER, FUKUTSU CITY, FUKUOKA

風景デザイン研究会

Since 2006 | www.fukei-design.jp



風景デザイン研究会

— 絶え間ない実践のなかで美しい風景を創る —

www.fukei-design.jp

2016年度 土木学会デザイン賞 最優秀賞
上西郷川 里川の再生 | 福岡県福津市

絶え間ない実践の中で美しい風景を創る

1 社会啓発

展示会・シンポジウム等を通じて、九州における風景の重要性や、風景を創る仕事はどのようなものかを社会に効果的にアピールする。

2 研究・調査・実践

様々な研究・調査・実践を通じて、風景の維持・育成・復元に必要な知識・ノウハウの蓄積を進めるとともに、風景を創る仕事とはいかにあるべきかを形で提示する。

3 人材育成

研修会・勉強会を開催し、風景に関連した様々な分野の人材を育成する。
(仕事の担い手である専門家・民間技術者、仕事の創出者・管理者である行政職員、仕事の主体者・監督者である市民、将来を担う人材である学生の教育)

4 専門家と行政・NPO・市民を繋ぐネットワークの構築

風景の維持・育成・復元を効果的に進めるために、関係する様々な立場の人々・組織の間でネットワークを構築する。
1～3を通じてネットワークを構築する。

風土が長い時間をかけて育んだ場所に人々は暮らしています。自然と人間が共に作り上げてきた場所に、私たちが無頓着になった時、積み重ねられた記憶の多くが失われてしまいました。豊かな自然と人の情けに溢れる故郷を再び取り戻すためには、まずその器である公共空間を守り、育てることが大切です。人々が暮らす場所が、心地よく整えられている必要があります。

しかし現実には、縦割りの事業計画による全体性の欠如、調査から施工まで引き継がれるべき設計意図の一貫性の喪失、官民の担当者のめまぐるしい異動による長期事業における責任の所在の不明確さ等々、問題が山積みしています。

これらの問題を解決するためには、風景に関わるすべての人が、自ら汗をかき、互いの垣根を取り払い、ともに働く必要があります。そのような活動は、子供たち、孫たちの時代に実を結ぶような息の長いものになるはずです。

そこで私たち「風景デザイン研究会」は、地域の美しい風景の維持・育成・復元を推進するための諸活動をはじめました。九州及び周辺地域を主たるフィールドとして、絶え間ない実践の中で美しい風景を創ること。それが、私たちの理念です。



風景デザインワークショップの開催

- ▶ 社会啓発を目的として、総会と合わせて年に1回開催するシンポジウム。
- ▶ 学術的な講演や実際の取組みに関する議論を行いながら、今後の風景デザインの方向性について考える機会。
- ▶ シンポジウムに関連した展示会や見学会を同時開催することもある。

第13回 風景デザインワークショップ 風景・風景観の破壊と創造

第1部 (2018.5.18)
シンポジウム「風景・風景観の破壊と創造」
・本会会員が関わった事例3つと先進事例3つの話題提供
参加者：194名

第2部 (2018.5.19)
表彰式「第1回風景デザインアワード」
・選出された4事例の紹介
・公開審査会の開催
参加者：100名

第3部 (2018.5.19)
座談会「今問われる復興と風景」
・九州北部豪雨の復興支援に尽力する学識経験者2名による話題提供
・東峰村村長と朝倉市市長を交えた座談会
参加者：134名

共催：(一社)建設コンサルタツ協会九州支部
後援：国土交通省九州地方整備局/福岡県
会場：九州大学 西新プラザ (福岡市)

風景デザインサロンの開催

- ▶ 人材育成を目的として、行政職員や民間技術者、学生などを対象に、不定期に開催するサロン形式のミニ講演会・ミニ見学会。
- ▶ 以下3点を旨とする。
 - ① 風景デザインに関する情報の提供
 - ② 風景デザインを議論する場の提供
 - ③ 研究会会員相互の交流の促進

第47回 風景デザインサロン (2018.5.26)
日仏文化的景観保全国際交流シンポジウム
災害と風景、営みの継承

主催：熊本大学熊本創生推進機構

第48回 風景デザインサロン (2018.7.13)
エコロジー・カル・デモクラシーとはなにか
一まちづくりと生物多様性をつなぐデザイン
参加者：60名
主催：福岡大学 景観まちづくり研究室

第49回 風景デザインサロン (2018.11.14)
対話による地域活性化を目指して
～対流促進型国土を支える多様な活動について～
環境・都市等技術委員会・九州郷づくり
共助ネットワーク研究会共同開催セミナー
参加者：140名

第50回 風景デザインサロン (2019.2.28)
土木学会デザインコンペ
22世紀の国づくり-ありたい姿と未来へのタスク
最優秀賞受賞記念シンポジウム
参加者：71名

水の土木史研究会

- ▶ 九州の豊かな風景の基盤となっている「水にまつわる土木」の成し遂げた足跡をたどり、その意味を考える内部組織。
- ▶ 毎年、資料を収集し、現場見学会・研究発表会を開催。
- ▶ Facebookを通じて、情報発信。
www.facebook.com/mizunodoboku/

・「ダムツアー」ガイド (2018.5)
主催：筑後川・矢部川・嘉瀬川
流域史研究会

・秋月環境学習会 (2018.8)
講師：林博徳 (九州大学助教)
参加者：約50名

・九州の土木遺産(河川構造物等)ならびに熊本地震、H29北部九州豪雨により被災した土木遺産の復旧・復興・保全等に向けた調査・研究等を実施

オープントークの開催

- ▶ 本会で扱っていない分野をテーマとし異業種の方同士で交流するセミナー。

第1回 オープントーク (2018.12.1)
復興から創生に向けたムラづくり
～スノーピーク × 入女市笠原地区による
キャンプ場の再生～
参加者：67名

風景デザインアワードの開催

- ▶ 「規範」となる風景の発見をめざし、風景デザイン研究会が年に1回を目安に独自に選出する取り組み。
- ▶ 他地域で知られていない風景の、多様な価値を見出し、保全を支援し、もって優良な風景とその観方を社会に広く共有することを目的とする。

第1回風景デザインアワード選出事例

- ・川原園井堰 / 鹿児島県鹿屋市
 - ・阿蘇一の宮門前町商店街 / 熊本県阿蘇市
 - ・道路品評会 / 熊本県西原村
 - ・円畑 / 長崎県五島市
- fukei-design-award.amebaownd.com

九州デザインシャレットの開催

- ▶ 人材育成を目的として、学生と社会人を対象に開催する、合宿形式の地域密着型の設計演習プログラム。

九州デザインシャレット2018 in 長崎市
テーマ：まち、人をつなぐ公共空間をデザインする
対象地：長崎市新市庁舎前の広場とその向かいの魚の町公園
開催期間：2018.8.27～30
参加者：30名
www.facebook.com/KyushuDesignCharette/

国土交通省九州地方整備局・ 県景観研修の支援

- ▶ 人材育成を目的として、国土交通省九州地方整備局・佐賀県・宮崎県で開催されている、職員対象の景観研修を支援。
- ▶ プログラム立案、企画、企画アドバイス、講師派遣などを行う。

国土交通省九州地方整備局への支援

- ・景観に関する研修プログラム(2018.9)
筑後川支川・高良川 (福岡県久留米市)
「景観マスタープランづくり」への企画、講師派遣
- ・景観現場学習会 (2018.11)
「長崎市景観専門監プロジェクト監修現場」への講師派遣

宮崎県景観研修 (2018.9)

- 「青島亜熱帯植物園の再整備を核とした景観計画」(宮崎市)への企画アドバイス、講師派遣

佐賀県景観研修 (2018.10)

- 「佐賀県遺産をめぐる景観マップづくり」(太良町)への企画アドバイス、講師派遣

組織

役員

会長	島谷 幸宏	九州大学 教授
副会長	鮎川 透	(株)環・設計工房 代表取締役
幹事長	和泉 大作	(株)建設技術研究所
副幹事長	田中 尚人	熊本大学 准教授
幹事	柴田 久	福岡大学 教授
	白石 悦二	日本工営(株)
	高尾 忠志	九州大学 准教授
	田北 雅裕	九州大学 専任講師
	徳永 哲	風景デザイン研究所(株)STEP 代表
	星野 裕司	熊本大学 准教授
	結城 勲	(株)福山コンサルタント
	吉田 まりえ	九州の暮らし創造研究所 代表

会員

- ・正会員 71名
行政機関 7名
教育・研究機関 20名
民間 44名
- ・学生会員 18名
- ・ネットワーク会員 133名
- ・賛助会員 9社
(株)オリエンタルコンサルタンツ 九州支社
(株)建設技術研究所 九州支社
国際航業(株)
第一復建(株)
(株)長大 福岡支社
(株)東京建設コンサルタンツ 九州支社
西日本技術開発(株)
(株)福山コンサルタンツ
八千代エンジニアリング(株) 九州支店
- ・協賛会員 1団体
(一社)建設コンサルタンツ協会 九州支部

令和元年5月17日現在

出版

風景のとらえ方・つくり方

小林 一郎 監修
風景デザイン研究会 著
3,500円
共立出版



実績

※受賞作品は風景デザイン研究会のホームページからご覧になれます。

第14回 景観・デザイン研究発表会

優秀ポスター賞

九州デザインシャレット 2018 in 長崎

土木学会 デザインコンペ

「22世紀の国づくりーありたい姿と未来へのタスク」

土木学会初のデザインコンペとして、東京大学名誉教授の高橋裕先生が発起人の「22世紀の国づくりプロジェクト」の一環として開催されました。

最優秀賞

”想像の共同体”から”実感の共同体”へ



入会案内

絶え間ない実践の中で美しい風景と一緒に創っていく仲間を募集しています。

本研究会の目的に賛同してくださる方であればどなたでも入会できます。

専門家でなければならない、というような垣根はありません。

建設関係のみならず、学生さん、ご興味のある方は、いつでもご入会いただけます。

会員種別と会費

個人の方は「正会員」・「学生会員」・「ネットワーク会員」、
団体の方は「賛助会員」・「協賛会員」があります。
本研究会の会員は、風景デザインに関する情報の提供を優先的に受けられます。
会費は、毎年4月より翌年3月までの年度制です。
入会金は無料です。

	会員種別	年会費	会員特典
個人	正会員	5,000円	①②③
	学生会員	1,000円	①②
	ネットワーク会員	—	①
団体	賛助会員	50,000円/口	①②③
	協賛会員	—	—

★会員特典

- ① メーリングリストによる情報提供
メーリングリスト利用による情報発信
- ② イベント先行申込 (1週間前)
イベント参加費割引
- ③ テーマ型研究会への参加

※賛助会員は、団体内で希望する者
全員に特典が与えられます。

入会方法

オンラインで入会される方は、研究会ホームページ「Contact > 入会案内」
にあります入会フォームよりお申込みください。
(www.fukei-design.jp/contact.html)

郵送・FAX・メールで入会される方は、「入会申込書」に必要事項をご
記入のうえ研究会事務局へお送りください。

「入会申込書」は、研究会ホームページ「Contact > 入会案内」よりダウ
ンロードできます。(www.fukei-design.jp/contact.html)
ダウンロードできない場合は、研究会事務局までご請求ください。

正会員・学生会員・賛助会員の方は、申込後に会費納入のための振替
先をメールまたはFAX、郵送にてお知らせします。



入会申込

QRコードから
入会できます。

風景デザイン研究会 事務局

福岡大学 工学部 社会デザイン工学科 景観まちづくり研究室内

814-0180 福岡市城南区七隈 8-19-1 5号館別館 3階

Tel | 092-871-6631・内線 6490

Fax | 092-865-6031・共通

E-mail | info@fukei-design.jp

www.fukei-design.jp

